

PRUNUS

プラス フリーフォームマフラー 組付・取扱説明書

適応機種
YAMAHA CYGNUS-X FI (2008年～)
モデル名:XC125(型式:28S)

この度は、当社製品をお買い上げ頂きありがとうございます。製品の取り付けに関しましては、この取扱説明書をよくお読みいただき、作業を行ってください。一度最後までこの取扱説明書をお読みいただきご理解いただいてから作業されることをお勧めします。また、作業前に各付属部品がそろっているかご確認ください。製品の取り付けには、純正部品も使用しますので、取り外した各部品を紛失しないように保管してください。製品の品質には万全を期しておりますが、万一お気づきの点がございましたらお買い求めの販売店にご相談ください。なお、製品の仕様・価格・取扱説明書等に記載された内容は、予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

製品内容

No.	部品名	数量
1	エキゾーストパイプ	1
2	サイレンサー	1
3	AIホース(ゴムホース)	1
4	ホースバンド	2
5	ステー	1
6	アルミカラー	1
7	ステー取り付けボルト(黒) M8×20 / M10×25	各1
8	サイレンサー取り付けボルト(ユニクロ) M8×20 / M10×25 / ナット M10	各1

注意

この製品は、ロードウされている車両には対応していません。ロードウされている車両に取り付けますとバンク角が狭くなる場合があります。路面状況・積載条件によっては、マフラーが路面に接地する恐れがありますのであらかじめご了承ください。

取り付け方法

1. 純正マフラーに取り付いている AI ゴムホースをリッドバルブ側で取り外します。(写真1参照)
2. 純正マフラーを取り外します。(取り付けナット2ヶ所、ボルト3ヶ所)
3. 付属のステーを付属のフランジ付き六角ボルト M8×20(黒)と M10×25(黒)を使用し、リアアームに仮止めします。(写真2参照)
4. 付属のホースバンドを使用し、付属の AI ホース(ゴムホース)を付属のエキゾーストパイプに取り付けます。この際、ホースを AI パイプに 15～25mm 差し込んでください。

(写真3参照) また、バンドの締め過ぎにご注意ください。

5. 純正取り付けナットを使用し、エキゾーストパイプを仮止めします。この際、エキゾーストパイプがスロットは新品に交換することをお勧めします。(ヤマ純正品番: 4DH-14613-00)
6. 付属のホースバンドを使用し、作業4で取り付けした AI ホースの反対側を純正リッドバルブに取り付けます。この際、ホースは止まるまで差し込んでください。また、バンドの締め過ぎにご注意ください。(写真4参照)
7. 付属のサイレンサーをエキゾーストパイプに差し込み、付属のフランジ付き六角ボルト M10×25(ユニクロ)、フランジ付きナット M10、アルミカラーを使用し、作業3で取り付けしたステーに仮止めします。この際、アルミカラーをステーとサイレンサーブラケットの間に挟んで取り付けます。(写真5参照)
8. 付属のフランジ付き六角ボルト M8×20(ユニクロ)を使用して、サイレンサーブラケット下側をリアアームに仮止めします。
9. 仮止めしたエキゾーストパイプ取り付けナットを本締めします。左右のボルトを均等に締め込んでください。締め過ぎはスロットボルトの破損を招きますのでご注意ください。[規定トルク: 13Nm(1.3kgfm)]
10. ステー取り付けボルトを本締めします。[規定トルク: M10ボルト 53Nm(5.3kgfm) / M8ボルト 31Nm(3.1kgfm)]
11. サイレンサー取り付けボルト / ナットを本締めします。[規定トルク: M10ボルト 53Nm(5.3kgfm) / M8ボルト 31Nm(3.1kgfm)]
12. エキゾーストパイプ・サイレンサーに付いた油分等のよごれを完全に拭き取ってからエンジンを始動し、排気漏れ等がないか確認してください。よごれが付着したままではエンジンを始動すると焼けムラが起きます。エンジン始動後しばらくは、バルブ・油分等が焼けて煙が出ますが、異常ではありません。



写真1 AIホース取り外し

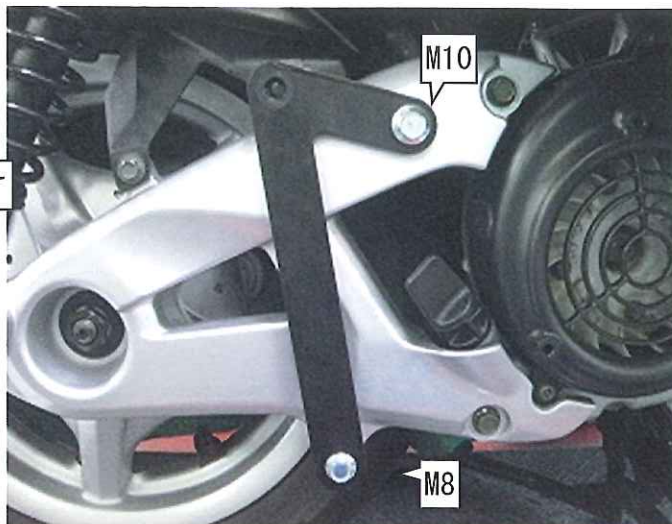


写真2 ホース取付け



写真3 AIホース取付け (EXパイプ側)



写真4 AIホース取付け (リードバルブ側)



写真5 サイレンサー取付け (上側)



写真6 サイレンサー取付け

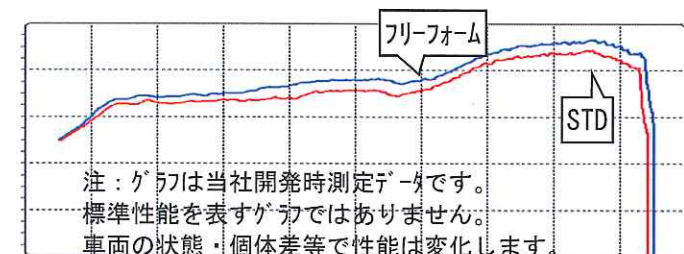
■ 環境性能

アイドリング 排出ガス試験成績

測定項目		測定値
原動機回転速度		1,800 rpm
測定濃度値 (NDIR 補正值)	CO	1.5 %
	HC	179 ppm

騒音試験成績

測定項目	測定値
近接排気騒音値 (4, 250 ± 100 rpm)	86 dB
加速走行騒音値	78 dB



安全にご使用頂くための注意事項

この度は、当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この製品の取り扱いに関しまして以下の注意事項を必ずご使用の前にお読みください。取扱説明書に反した使用により損害が発生した場合、当社はその賠償の責を負いません。また、取扱説明書は製品を破棄されるまでお手元に保管していただき、第三者に譲渡される場合は必ず取扱説明書もお渡しください。

警告！

この表示を無視し、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示してあります。

- 純正部品の取り外し、取り付けは車両製造メーカーのサービスマニュアルを参照し、各取り付けボルトおよびナットは、規定トルクを厳守し締め付けてください。ボルトおよびナットの破損、緩みの原因となり、部品の脱落等による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。
- フォー、エンジン、始動中はもちろん停止後も非常に高温になります。駐車時は、他の人や動物が触れないように十分に車両周辺の状況をお確かめください。触れると火傷を負う恐れがあります。
- 火気等には十分に注意し、近くにガリツや燃えやすいものなどは絶対に置かないでください。火災発生の原因になります。
- 十分に換気が行える場所で作業してください。締め切った車庫や倉庫の中で長時間にわたりエンジンを掛け続けると、排気がガスにより一酸化炭素中毒になる恐れがあります。
- 製品梱包のビニル袋は、手の届かない場所に保管するか、廃棄処分してください。子供や幼児がかぶったり吸い込み込んで、窒息の危険があります。
- 構造上最低地上高が低くなる場合があるため、フォーを接地させるような無理な運転操作や、段差等でフォーが擦らないよう注意してください。フォーを擦るような無理な運転を行うと、転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。
- 法定速度を守り、安全運転をしてください。転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。

注意！

この表示を無視し、誤った取扱いをすると、傷害を遺う可能性または物的障害を負う可能性が想定される内容を表示してあります。

- 水平な場所で車体を安定させてから作業を行ってください。作業中オートバイクが倒れてけがをする恐れがあります。
- エンジン停止後は非常に高温になっておりますので、車体全体が完全に冷えきった状態で作業を行ってください。火傷を負う恐れがあります。
- 指定車以外への装着は行わないでください。また、製品の分解、加工、改造は行わないでください。製品の性能・機能が損なわれ、故障の原因となります。
- 製品取り付けの際は、作業前に取扱説明書をよく読んでから作業着・作業手袋等を着用し、適切な工具を使用し取扱説明書にしたがって作業を行ってください。
- 走行前には必ず点検を行い、ボルト・ナット類が緩んでいないか、フォー周辺にガリがないかを必ず確認してください。また、フォーと車体各部が干渉していないかを確認してください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに走行を中止し安全な場所に停車して異常箇所の点検を行ってください。
- 洗車時、フォーに水を入れないでください。フォーの中に水がたまると始動不良やサビの発生などの原因になります。

● 販売元

サクラ工業株式会社

静岡県浜松市東区半田町18番地

● 販売元 商品に関するお問い合わせ

株式会社クイズギア  0570-050814

〒432-8058 静岡県浜松市南区新隆町1103番地 FAX 053-443-2187